



八雲

学校だより1月号

令和8年 1月 8日

目黒区立八雲小学校

令和8年度に向けて

副校長 坪田 寛

展覧会には多くの方々にご来校いただき、ありがとうございました。ご参観いただいた方々からは、子どもたちへの賞賛の言葉や励ましの言葉をいただきました。子どもたちにそのことを伝えると、皆笑顔になり喜んでいました。誠にありがとうございます。

先日は小学校生活充実のためのアンケートにご協力いただきありがとうございます。現在、小学校生活充実のためのアンケート結果や各種行事のアンケート結果、子どもたちの振り返り、教育活動全般の振り返りを検討しながら、令和8年度へ向けての取組を企画、検討しているところです。

運動会後のアンケートから、熱中症対策のご心配の声がありました。今年度の秋の気温や気候などの様子からも判断し、来年度は秋に運動会の実施ができるように準備をしています。また、教職員と保護者の方々との連携をより円滑にできるよう、個人面談や学校公開を学校生活の早い時期に実施し、情報発信、話しやすい関係作りを進めていきます。

また、地域の方々から学校の様子が変わりづらいというご意見もいただきました。子どもの個人情報保護については今後も細心の注意を払いながら、学校の様子をお伝えできるよう学校だよりを工夫していきます。保護者の方にも Home & School の機能を使って、学校の様子をお伝えできるようにさらに力を入れていきます。

今からでもできる工夫についてはすぐに取り組んでいきます。離任式については、離任する教職員が全員参加し、子どもたちに挨拶できるよう、本年度の末3月25日に実施します。

来年度は授業日数が今年度の202日から3日減り、199日になってしまいます。今後も常に教育活動を振り返り、授業時数を確保し、よりよい八雲小学校を目指して行きます。

※主な行事予定をここでお知らせします→

【1月の主な行事予定】

- 1/8 (木) 後期後半スタート
- 1/16 (金) 4年福祉体験学習
- 1/22 (木) 5年連合音楽会
- 1/23 (金) 3年社会科見学
- 1/30 (金) 4年・3くみ連合展覧会見学

いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議

目黒区では、子どもたち一人一人がいじめに対する正しい認識をもち、いじめのない生活を送る態度を育むために、中学校区ごとに児童・生徒がいじめ問題に関連した意見交換をする『いじめ問題を考えるめぐろ子ども会議』を行っています。八雲小からは、6年生が参加しました。

今年度の目黒区全体の主題「いじめに気付ける学校を目指して」を受けて、十中校区では「よりよい関係を築くためのコミュニケーション」を副主題に設定しました。6年生は、主題に沿って自分の考えをまとめ、十中の中学2年生や東根小・宮前小の6年生との話し合いに臨みました。「相手の話をよく聞く」「自分の意見をしっかり伝える」など、お互いを尊重するつながりをもっておくことで、いじめに気付ける環境につながると改めて学びました。

十中校区では、「相手の心を尊重し、言う言葉を考える」を校区の行動宣言として、よりよい学校生活につなげていきます。6年生では、話し合ったことや考えたことを八雲小全体に伝える予定です。

登校時間のご確認と安全な登校のために

本校では、登校時間を「午前8時5分から8時10分」と定めています。しかし、8時10分を過ぎての登校が目立つようになっていました。

朝の時間は、子どもたちが落ち着いて1日を始めるための大切な時間です。加えて、登校時間を過ぎての登校は、通学路の見守り体制が終了している場合もあり、安全面での不安も生じます。交通量が増える時間帯と重なることで、思わぬ事故につながるおそれもあります。

お子さんが安心して登校できるよう、また、気持ちよく学校生活をスタートできるように、**登校時間内の登校にご協力をお願いいたします。**ご家庭でも、朝の支度や出発時間について、今一度ご確認いただけますと幸いです。

生活目標「言葉づかいに気をつけよう」

子どもたちは、家庭や学校、友だちとの会話、テレビやインターネットなど、様々な言葉に触れながら自然とその使い方を学んでいきます。時には**何気ない一言が、相手の心に深く残ってしまうこともあります。**だからこそ、日頃から**相手の気持ちを考えた言葉づかい**を意識することが大切です。

ご家庭では、お子さんが使った言葉に対して注意することも大切ですが、時には**その言い方で相手はどう感じると思う？」と問いかけてみることで、**受けた言葉から感じる温かさや冷たさを考えるきっかけになると思います。言葉は人と人をつなぐ大切な橋です。それは、家庭での会話が土台となります。その上で、学校でも相手を思いやり丁寧な言葉づかいをすることを意識するよう指導してまいります。